

市民の皆さまへ

新型コロナウイルス対策については、令和2年2月3日付けで「仙北市災害連絡室」を設置し、情報収集及び情報発信にあたってきましたが、市民の中でウイルス検査を行った事例もあり、全国的には極めて深刻な状況にあるとの判断のもとに、2月28日付けで、「仙北市新型コロナウイルス感染症対策部」を設置し、今後の対応にあたることにしました。

本日の対策部の会議では、本市を含めて秋田県内では感染者の報告はないものの、今後、仙北市民もしくは仙北市内で感染者が発生した場合には、ただちに市長を本部長とする対策本部を設置し、全庁体制で対策にあたることにしました。また、その際、罹患者情報に関する公表については、大仙保健所との情報共有のもとに、個人情報には最大限配慮するものの、感染拡大防止の観点から必要な情報の提供については、的確に対応することとしています。

一方、昨日、政府では、全国の小学校、中学校、高校、特別支援学校に対し、3月2日から臨時休校する旨の要請を発表しました。

これを受けて、市教育委員会では、政府の要請に応じて、3月2

日から3月21日までを臨時休校とし、引き続き4月4日までを春季休業として対応することにしました。

対策部では、仕事を休めない保護者等の支援のために、小学生には緊急の放課後児童クラブを3月2日から開設することとし、中学生においては各学校に相談することにより対応することとし、臨時の教育委員会、校長会を開催していただき、各学校の協力についても確認しました。

このほか児童生徒を含む市民に対して、毎日の検温による健康管理のほか、手洗い、うがい、マスクの着用の徹底等を周知するほか、不特定多数が訪れる公共施設等においては必要に応じて消毒作業を実施することを申し合わせました。

なお、教育委員会では、小・中学校の卒業式について、県教委の要請を受けて、卒業生と教職員だけで開催することとしています。

令和2年2月28日

仙北市新型コロナウイルス感染症対策部